

名古屋大学未来社会創造機構・特任講師公募要領

1	募 集 件 名	特任講師の公募	
2	所 属	未来社会創造機構 ナノライフシステム研究所	
3	募 集 内 容	未来社会創造機構ナノライフシステム研究所は、文科省・マテリアル先端リサーチインフラ(ARIM)・次世代バイオマテリアル領域ハブ拠点に採択されており、文科省・データ創出・活用型マテリアル研究開発プロジェクト・バイオアダプティブ材料創出拠点と連携し、データ駆動型バイオマテリアル研究開発を先導しています。 本公募は、ARIM・次世代バイオマテリアル領域ハブ拠点において、データ創出・活用型マテリアル研究開発プロジェクト・バイオアダプティブ材料創出拠点と連携し、データ駆動型バイオマテリアル研究開発のためのプロテオミクス解析の研究を推進する教員を公募します。	
		[勤務地]	愛知県名古屋市千種区
		[募集人員]	特任講師・1名
		[着任時期]	2023年4月1日以降できるだけ早い時期
4	募 集 研 究 分 野	大分類	化学、工学、生物学
		小分類	プロテオミクス解析
5	勤 務 形 態	常勤 任期：2024年3月31日まで（成果に応じて年度ごとに雇用更新の可能性有。ただし最長2031年3月31日まで）	
6	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士の学位 ・データ駆動型バイオマテリアル研究開発のためのプロテオミクス解析に優れた研究成果を有する者 ・ARIM・次世代バイオマテリアル領域ハブ拠点において、データ創出・活用型マテリアル研究開発プロジェクト・バイオアダプティブ材料創出拠点と連携し、プロテオミクス解析関連の研究開発を推進できる者	
7	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は本学において定める年俸制とする。	
8	応 募 期 間	2022年11月14日～2022年12月13日（必着） （ただし、採用者が決まり次第終了します。）	
9	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 1) 履歴書(形式自由、写真添付、e-mail アドレスを含む連絡先) 2) 研究業績リスト(形式自由、①査読付き論文リスト、②総説、解説、著書等リスト、③その他に分けて記載) 3) これまでのプロテオミクス解析などの実績（A4判2ページ以内） 4) 所見を求めることができる方(2名)の氏名、所属、連絡先(電話番号・E-mail アドレス)	

		5) 類型該当性の自己申告書（下記 URL より様式をダウンロードください。） https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/zXHTc8eBAB8Hmcs 6) 1)～5)の全ての PDF ファイルを、応募期間内に、以下メールアドレスに電子メール添付による提出、又は PDF ファイルをアップロードしたファイルサーバーのアドレスを以下メールアドレスに電子メールにて連絡。 提出・連絡先： 名古屋大学未来社会創造機構 ナノライフシステム研究所 ARIM 次世代バイオマテリアル領域ハブ拠点 コーディネート室 室長 林 修 E-mail: osamu.hayashi@mirai.nagoya-u.ac.jp 書類は応募期間内に必着のこと。 [選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接(オンラインで実施予定)を実施。 ・面接実施者については、E-mail で連絡を行う。
10	そ の 他	・名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。